



「採用のお手伝い」



理事 吉田 順

この「路」を書き始めたのが、新年度が始まったばかりの4月です。新入園児とともに新卒の職員を迎えた園もあると思います。保育士は女の子のなりたい職業ナンバー2ですが、夢は変化し、実際に選ぶ就職先は一般企業…というのが現実でしょう。一方で、小さい頃からの夢を叶え、保育士になる学生たちもいます。しかし、新卒の学生は引く手あまた。どの法人でも、新卒の職員採用はどのようにしたらいいのか、試行錯誤していることと思います。

当園もしばらく新卒の職員がいませんでしたが、今年度は保育専門学校から、ひとり採用することがやっとできました。実際、求人票をハローワーク、大学、専門学校などに出しても、返答が全くないので、派遣会社に頼むしかなく、高い紹介料を支払うか派遣保育士を依頼することになってしまっているのが現状だと思います。派遣会社からは毎日のように電話があり、どれだけの保育士が登録しているのだろうと疑問に思う日々です。

東京都民間保育協会では、会員園の採用に協力できるよう、協会のホームページに求人情報が掲載できるようになっています。また平成24（2012）年から毎年継続的に保育園フェアを行っており、今年度は6月29日（土）にホテルエミシア東京立川、7月20日（土）に新宿住友ホールにて開催します。保育士、栄養士等を目指す学生がフェア参加の法人から説明を聞き、園見学や採用に結びつけられるような企画です。

令和6年度は新たな試みとして、上記2か所での開催に加えて、「合同面接会（仮）」と称し、9月28日（土）に新宿NSビルで開催します。従来開催してきた保育園フェアとはコンセプトを変えて、シンプルに机1台を挟んでの面接形式とし、直接学生に内々定を出せるような内容を検討しています。

会員園の皆様の職員採用の後押しが出来るよう企画していきますので、もしご興味があればまずは見学からでも結構ですので、会場に足をお運びください。更に、一緒にフェアなどの企画から参加して下さるようであれば大歓迎です。